



北見西ロータリークラブ会報

2022～2023年度クラブテーマ

《コミュニケーションとふりかえり》

■創立日 昭和46年4月29日(1971/4/29)
 ■承認日 昭和46年5月27日(1971/5/27)
 ■例会場所 ホテル黒部(7条西1丁目)
 ☎23-2251
 ■毎週木曜日 12時30分～13時30分
 ■事務局 ☎25-2824

■会長 窪之内 覚 ■会長エレクト 齊藤伸一郎
 ■副会長 西村 清一 ■幹事 佐藤 尊人



イマジン
ロータリー

第2500地区ガバナーテーマ

「ともに紡ごう！ロータリーの未来へ」

第2414回例会

2022年9月8日(木)

ホテル黒部


本日のプログラム

基本的教育と識字率向上月間に因んで・ゲスト卓話「チームの作り方」

東京農業大学北海道オホーツク野球部監督 三垣 勝巳 氏 青少年奉仕委員会

第2413回 例会記録

2022/9/2

天気  (例会時) 最高気温 29℃

プログラム

3 R C 合同ガバナー公式訪問例会

当番クラブ：北見東 R C

●式次第

- ・開会宣言
- ・開会点鐘 廣木会長 (北見東 R C)
- ・ロータリーソング斉唱
国歌・奉仕の理想
- ・会長挨拶 廣木会長 (北見東 R C)
- ・ガバナー及びガバナー補佐のご紹介
窪之内会長 (北見西 R C)
- ・地区役員のご紹介
窪之内会長 (北見西 R C)
- ・米山奨学生に奨学金を進呈
米山奨学生
北見 R C ユーソ カレビクリス ティアン・エロネン君
北見東 R C シュウ・シン君
北見西 R C ガンボルト・ガンバヤル君
- ・バナー交換
- ・食 事
- ・ガバナー補佐講話
ガバナー補佐 丹羽 修二 (斜 里 R C)
- ・ガバナー講話
ガバナー 久木佐知子 (旭川西 R C)
- ・謝 辞 田尾会長 (北 見 R C)
- ・閉会宣言
- ・閉会点鐘 廣木会長 (北見東 R C)



基本的教育と識字率向上月間



明日予定されておりましたライラセミナーですが直前まで待ったのですが中止になりました。本当に残念に思っております。

私はロータリークラブに入りまして30年以上経ちます。その間に世界は大きく変化しました。ロータリークラブにおいても変化しています。

入会した当時はロータリーの質と量という本を読ませていただきました。しかし今の多様性、公平性、インクルージョンを目指す時代にはそぐわない考えではないかと考えます。

1990年前後は4大奉仕の時代でポリオプラスの計画が発表されました。女性ロータリアンが認められ、そして1992年には23-34の決議が削除されようとなりました。日本ではロータリークラブを挙げて疑問の声が挙がり大問題となりました。私も道下ガバナーの「ロータリーは何処へ行く」という講演を聞き衝撃を受けました。また、これを機に職業奉仕の大切さを再確認させていただきました。

2000年に入ってからDLP、CLPの導入規定審議会を柔軟性の導入ということで、効果的にロータリーの活動を推進するために活動計画の主を示させ、柔軟性を持ち簡素化が進められております。この変化の流れは個人の職業奉仕からロータリーという団体としての奉仕をするクラブへと変わってきたような感じもいたします。

そして、今年度ジョーンズRI会長はロータリーがDEIを体現していくには多くの事をおこなう必要があると言われております。久木ガバナーも活動方針の第一番目にあげておられますのがDEIを取り入れクラブの活性化に努め、そのためにこれからクラブでどのような取り組みをしていかなければならないのか？RLI方式等を用いて勉強して実践していただきたいと思っております。

コロナの感染も増えてきており、仲間とことん語り合うという事が出来ない寂しさを最近感じております。色々な会合が休会になりますと親睦から奉仕に続く一連の流れが途絶えていってしまいます。通常の例会が開けなくなりつくづく例会の大切さを感じております。何とか親睦が計れるような工夫をしていただきたいと思っております。その中で今まで築いた地域経済や様々な行事の復興を目指さなければなりません。ぜひみなさまそれぞれの立場で職業奉仕を軸として色々な奉仕活動にパワーを注いで学べるロータリーを創り、地域復興のリーダーとして活躍されることをお祈りいたします。



2022-2023年度のガバナーを拝命いたしました久木佐知子でございます。旭川西RCに所属をしております。

日頃よりみなさまにはクラブの運営、そして地区の活動にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

7月1日から新年度を迎えましたが、いまだに猛威を振るうこの世界的なパンデミックに2年半の間、活動が制限をさせてきました。

クラブの運営も大変だったことと思います。

私自身も国際協議会を初め全ての研修がオンラインでしたのでこうしてクラブを訪問させていただき直接みなさまにお会いできることに大変心から嬉しく思っております。

先ほど会長幹事懇談会がございました。北見RCの田尾会長、北見東RCの廣木会長、北見西RCの窪之内会長みなさまから今年度に懸ける意気込みそして熱意、そして活動方針をお伺いしたところでございます。それぞれに各クラブには歴史があり、そして個性、特徴がございます。どちらのクラブも素晴らしいと思ったところがございます。こらからは各会長を初め会員のみなさまお一人お一人がリーダーシップを発揮していただき、ぜひともその行動力で2500地区を牽引して欲しいと思っております。

本年度もコロナ禍での活動となりますが地区では活動再開してまいります。ぜひみなさまも計画中の事業、そして新しい事業にも取り組んでいただきたいと思っております。

それでは責務でございますジェニファーEジョーンズRI会長のテーマそして地区の目標をお伝えさ

せていただきます。

国際ロータリー117代目の会長にカナダのジェニファーEジョーンズ氏が就任されました、国際ロータリーの初の女性R I 会長は世界に向けて大きなインパクトであると考えます。多様性、公平さ、インクルージョンを尊重するR I の基本方針に通ずる素晴らしい出来事と多くのロータリアンが歓迎しています。

もし、国際ロータリーの生みの親ポール・ハリスが今生きていたらこのことをどう語るでしょうか？「ひとりの素晴らしいロータリアンがR I 会長になった。

その方が女性だっただけのこと」とおっしゃるでしょう、私も同じ年度にガバナーを務めさせていただくことに大きな喜びを感じています。この年度は私を含め日本の34地区の中で3人の女性ガバナーが誕生いたしました。他にも大きな変化が生まれています。ローターアクトが国際ロータリーに加盟し現在R I の会員数は140万人になりました。日本では衛星クラブを初めとする様々な形態のロータリークラブが生まれています。そして国際大会から例会に至るまでオンラインが活用されるようになりました。

R I 会長はとてもフレンドリーで人を包こむような優しさにあふれた方です。また目的達成のための粘り強さとダイナミックな考え方を持った方です。ご自身のフェイスブックページをお持ちで私はそこから情報を得ています。効果的な情報発信や伝える力を持った新しいタイプのリーダーだと思います。

国際大会ではロータリーの素晴らしさを体感する出来事もありました。開会式には様々な民族衣装に身を包んだ参加者が会場に彩りをそえていました。ローターアクト達の顔も見れます。国際ロータリーには200以上の国や地域が加入していますがその数は国連の加盟国より多いと言われています。

ステージでは国旗の入場が始まりました。ウクライナの国旗が入場すると会場の全員が立ち上がって大きな声援を送りました。1万1千人の心が一つになった瞬間です。ロータリーの繋がりそして強い絆を感じました。

さて、ロータリーの友7月号にジェニファーEジョーンズR I 会長のメッセージが載っています。R I 会長は私たち一人一人にロータリーのストーリーの語り手になることを求めています。みなさまはロータリークラブの事を他の人に話をする時どのように伝えていらっしゃるでしょうか？私はこのように話をしています。「ロータリークラブは世界のほぼ全ての国、地域に存在し140万人以上の会員からなる国際的な奉仕団体で、WHOやユニセフとも協力して人道的奉仕や地域社会の課題に取り組んでいます。全ての職業において倫理を大切にし親善と平和の確立に寄与することを目的に活動し、そしてロータリークラブで新しい出会いと奉仕の感動を分かち合いませんか？」と呼び掛けています。みなさまの方が上手にロータリーのことを語れると思います。一度どのように伝えるかご自身で考えてみてください。

ロータリーには不思議な力、マジックオブロータリーがあると言います。それは知らない内に形成される世界中の人との人間関係と深い絆です。みなさまもストーリーテラーとしてご自身のストーリーを語りロータリーの魅力を広げていただけたら幸いです。マイロータリーにそのリソースがあるのでぜひ活用してみてください。

ジョーンズR I 会長は年度のテーマを「イマジンロータリー」と発表されました。スピーチで世界にもたらす変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力と繋がりを活かすように呼びかけました。そしてDEI（多様性、公平さ、インクルージョン）を優先項目とすることを求めました。

多様性はロータリーの長年にわたる中核的価値観の一つであり、最大の強みでもあります。そしてインクルージョンこそが会員増強の鍵になると言います。

その上でロータリーの参加型奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが目的意識と熱意を生み出すと言いさらに会員がロータリーになにを期待しているのか尋ねたうえでやりがいある責任を会員に与えることが重要だと説きました。加えてR I 理事会の目標2023年までにロータリーの会員基盤の30%を女性にするという目標の達成についても110カ国以上ですでにこの目標は達成されていますが日本では7%、2500地区は5%にも達していません。ローターアクトではすでに

会員全体の52%が女性であることを指摘され、今年度内に10%を目指したいと思います。

私たちには夢があります。しかしその為に行動するかどうかを決めるのは私たちです。ロータリーのような団体がポリオ撲滅や平和の実現といった大きな夢を抱くならそれを実現させる責任は自分達にあります。と締めくくりました。R I会長は私たちが共にロータリーをイマジンするにあたりもっとも重要なタスクは全てのロータリー会員が歓迎されている大切にされていると感じられる経験を提供すること、会員の多くがロータリーとの強い繋がりを実感できロータリーでより豊かな経験を持つことが重要と説いています。

ロータリーの調査によりますと2021年の一年間、ロータリーへの入会者は121,000人、退会者はそれを上回る137,000人です。その内一年間以内で退会した人は13,000人に上ります。また退会者の23%がクラブ環境を理由に挙げています。ロータリーの成長に会員拡大は欠かせませんが会員維持も重要です。そのためにR I会長は心地よさと会員の配慮を優先項目として、クラブ内でDEIについて対話を初めて欲しいと呼びかけています。今年度地区ではDEI委員会を創設いたしました。一年かけてこのDEIについて学びたいと思います。その際にはみなさまもぜひその委員会をご活用ください。

地区スローガンは「ともに紡ごう！ロータリーの未来へ」といたしました。その実現に向けて地区活動方針を「大きな夢を紡ぐために」10項目を挙げさせていただきました。ロータリーの一番大切な財産は会員です。そして目的達成には会員の団結力が不可欠です。ロータリーを成長させるためには奉仕とプロジェクトのインパクトを高め、地域社会におけるロータリーの認知度と理解度を高める事です。そして何より重要になるのが会員増強と会員の維持です。会員基盤を成長させることで私たちはさらに多くの事を達成できるようになります。変えていきましょうこのDEIを取り入れて。

若い人や女性をクラブに招き入れましょう。会員が増える事で会員基盤を強化し会員の参加を促してください、この時にシニア会員への配慮も欠かせません。シニア会員と若い会員の交流が計られているクラブは活性化がうまくいっているクラブです。また入会希望者の話しを聞いてもし既存のクラブの参加が厳しい場合はその人にあった条件で参加できる新クラブを考えてみてください。地区では革新的なクラブ、活動方針に基づくクラブ等2つ以上の新クラブの創設を目標にしています。今様々な形態の新クラブが誕生しています。「衛星クラブ」、「パスポートクラブ」「活動方針に基づくクラブ」等、クラブの種類・形式、モデルがあります。その一つのモデルとしてこの6月に地区で初の衛星クラブが誕生しました。釧路北RCの衛星クラブです。会員は20代から30代の32名、起業したばかりの若手起業家やローターアクトの卒業生、10名の女性が含まれています。この数はサポートしているRCの会員数に加算されます。現在釧路北RCの会員数は110名を数えるまでに成長しています。ちなみにこの衛星クラブは8名で設立できますので詳しくはマイロータリーで検索していただくか地区事務所にお尋ねください。

インクルージョン溢れるクラブを創るうえで重要なことは違うバックグラウンドを持った人たちが良い仲間になれるかどうかです。そのために必要なのは他者を思う気持ち、そして変化を受け入れる柔軟な心を持つことではないでしょうか。ロータリーのビジョン声明「世界を変える行動人」この実現へ向けて私たちには行動計画があります。より大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げる、参加者の積極的な参加を促す、そして適応力を高めることです。クラブ活性化のためには家族を行事に誘う、ローターアクトに活動に参加してもらう、クラブのWEBサイト・ソーシャルメディアを更新する、地域のあらゆるリーダーと繋がりを築く、どのような人がロータリーにふさわしいか新しい人にも声をかけ活動やイベントに参加してもらう、ストーリーテラーになってロータリーの素晴らしさを伝える、シニア会員と若い会員のコミュニケーションを図る、また地元メディアに働きかけメディア関係者と一緒になってプロジェクトを伝えることも重要です。今年はロータリー奉仕デーとポリオ撲滅キャンペーンを世界と同時に開催いたします。以上クラブの実情、個性、特徴を活かしてクラブの運営を行っていただくことでクラブの活性化へと導いていただけたらと思っています。

イマジンロータリーとても夢のあるテーマでございます。夢を大いに膨らませていただきその夢の実現に行動していただけることを期待しております。

「今ほど大切な時間はない、時間は味方でも敵でもありえる、それをどうするかはあなた自身、あなたの目標、そして与えられたすべての時間を活かすことへのあなたの決意しだい」とジグ・ジグ

ラーは言っています。

イマジン、想像してみてください。成長し強固になったクラブを。来年の6月30日に2500地区と貴クラブも素晴らしい一年であったと会員がみな思っていることを、どうぞ想像してみてください。

R I 会長のメッセージと地区目標をお伝えさせていただきました。第5分区分丹羽ガバナー補佐のもと、そしてみなさまがたのクラブ会長のリーダーシップのもと、2500地区の中で最も輝くクラブとしてご活躍されることをご祈念申し上げさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。



2022～2023年度 北見西ロータリークラブ クラブ協議会が開催されました。



| | | | |
|--------|----------|---------------|----------|
| ■ 例会予告 | 9 月 15 日 | 夜間味覚例会 | 親睦活動委員会 |
| | 9 月 22 日 | ライラセミナーをふりかえり | 青少年奉仕委員会 |

| 出席報告 | | 出席委員会 | | | | | | |
|------|---------|---------|------------|-----------------|------------------|--------------|--------------|----------------------------------------|
| | 月 日 | 会員数 (A) | 出席免除者数 (B) | 出席数 (免除者含む) (C) | 例会に出席した免除者の数 (D) | 事前ミーティング (E) | 事後ミーティング (F) | 出席率 $\frac{C+E+F}{(A-B)+D} \times 100$ |
| 本日例会 | 9 月 2 日 | 61 | 12 | 44 | 7 | 0 | | 78.6% |